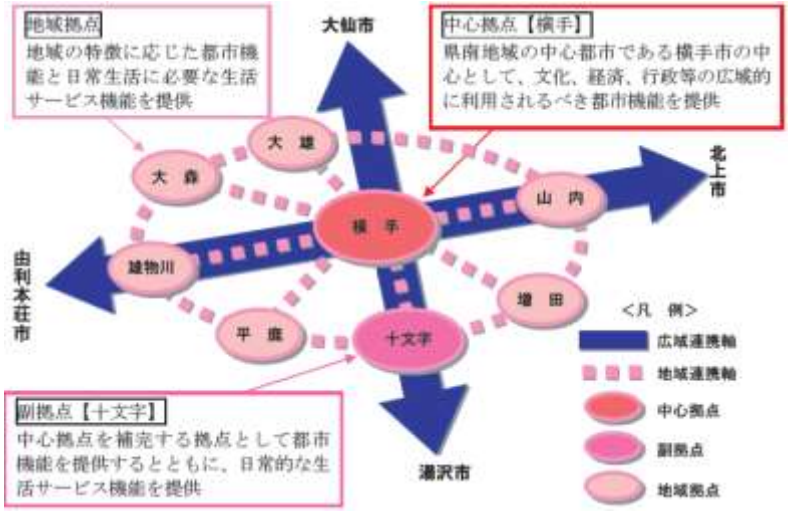
地方公共団体名：秋田県横手市

取組分野一覧　①交通・モビリティ　⑤観光・地域活性化　⑩物流

ニーズ	「みんなの力で 未来を拓く 人と地域が燦くまち よこて」実現のために、MaaS、買い物弱者支援ツールを提供できる企業を探しております。

実現したい都市のビジョン

- 平成17(2005)年10月に旧横手市、増田町、平鹿町、雄物川町、大森町、十文字町、山内村及び大雄村の1市5町2村が合併し、新たな「横手市」が誕生した。秋田県の南東部に位置し、東の奥羽山脈と西の出羽丘陵に囲まれた横手盆地の中央で、東西に約45km、南北に約35kmの広さとなっており、総面積は692.80㎢で秋田県の約6%を占めている。
- 人口減少、少子高齢化の進展が一層加速化している状況下で、本市の国勢調査人口は令和２(2020)年に85,555人で、合併した平成17(2005)年の人口103,652人と比較すると15年間で18,097人減少しており、減少率は△17%となっている。
- 中山間地域や田園地域の高齢化、過疎化だけではなく、市の中心部においても空き家、空き店舗が増加し、空洞化が深刻化している。
- 現状では、今後、医療・福祉・商業・子育て支援・公共交通等の生活サービス機能の維持が困難になるほか、財政制約の高まりにより、公共建築物や道路、橋りょうなどの都市基盤施設の維持管理や除排雪の維持が困難になることが懸念される。
- このような課題を解決していくため、第2次横手市総合計画で位置付けられているまちの将来像と横手市都市計画マスタープランで位置付けられている将来都市構造を核とし、『Society5.0の実現に向けた技術の活用』を加えたものを本市の都市のビジョンとして考えている。



課題・目標

【取組分野】①、⑤

【課題・目標】公共交通の利便性向上

- 複数の公共交通サービスの検索・予約・決済のワンストップサービスの提供

【取組分野】⑩

【課題・目標】買い物弱者の解消に向けた多様な買い物手段の確保

- 人口減少、高齢化の進行による買い物弱者への新たな買い物手段の提供

解決・実現の方向性

解決・実現の方向性A 誰もが利用しやすい公共交通サービスの充実

- 路線バス、横手市循環バス、横手市乗合タクシー、横手市有償旅客運送など複数の交通モードにおけるリアルタイム経路検索システムを構築し、将来的には、横手市デマンド交通の検索・予約・決済のワンストップサービスの提供や、多様な交通手段を組み合わせたルート検索・予約・決済のワンストップ化を目指す。
- MaaS、予約システム、決済システム、ルート検索システム、最適ルート検索システム

解決・実現の方向性B 高齢者でも簡単に買い物ができる買い物弱者支援システムの提供

- いつでも、簡単に、気軽に買い物ができる総合的なシステムの構築
- 買い物支援システム、自動配送システム、ドローン、運送状況確認システム

地方公共団体名：秋田県横手市

取組分野一覧

①交通・モビリティ　⑤観光・地域活性化　⑩物流

直近５年以内に具体的に導入したいサービスおよび導入イメージ

サービス名 横手市版MaaS（公共交通アプリ）

- 路線バス、横手市循環バス、横手市乗合タクシー、横手市有償旅客運送など複数の交通モードにおけるリアルタイム経路検索システムを構築し、将来的には、横手市デマンド交通の検索・予約・決済のワンストップサービスの提供や、多様な交通手段を組み合わせたルート検索・予約・決済のワンストップ化を目指す。

サービス名 買い物支援システム

- いつでも、簡単に、気軽に買い物ができる総合的なシステムの構築

上記のサービスに対して民間企業・学術機関等と特に連携を図りたい事項

- MaaSのシステム構築、実証実験、導入支援をしてくれる事業者、買い物支援システムの構築、実証実験、導入支援、運用を支援してくれる事業者

その他

-

問合せ先

担当部局名	担当部局　電話番号	担当部局　メールアドレス	該当ホームページ
総務企画部　経営企画課	0182-35-2164	kikaku@city.yokote.lg.jp	https://www.city.yokote.lg.jp